

2023 年度「地域と繋がる活動助成金」募集要項

(KONAN プレミア・プロジェクト)

1. 本プロジェクトの目的

この「地域と繋がる活動助成金」は、学生による自律的な地域連携活動を推進することを目的とするものです。また、学生が主体的に取り組むだけでなく、地域で活動する団体と連携しながら課題解決に取り組むといった事業を支援することで、課題発見力の向上など地域社会に貢献する人材育成を目指しています。

感染症の影響により生活様式は大きく変化し、それに伴い、皆さんの身の周りや地域にも新たな課題やニーズが生まれています。地域活動を通じて、課題解決や価値提供をはじめに皆さん一人ひとりが地域の一員としての自覚を育む機会となればと願っています。

2. 募集対象

「甲南大生」が主体的に行う、主に下記のような分野の活動を支援します。本助成金をきっかけにスタートする取り組みも大歓迎です。

- 教育・研究を通じて社会・地域に貢献する取り組み
- 課外活動・イベント等を通じて、社会・地域に貢献する取り組み
- 地域交流につながる取り組み
- 地域活性化につながる取り組み
- 国際交流・理解につながる取り組み

(留意事項)

- ・ゼミや講義等、教員が主導して実施する活動は対象外となります。
- ・2024 年 1 月末までに完了する活動に限ります。

(取組事例)

- ・三木市・三田市の農家の方々と協力し、コミュニティづくり・食育に繋がる 2 つのイベントを実施。
- ・地域の商業施設と連携し、近隣の幼稚園・保育園・小学校の児童の皆さんと一緒にランタン製作・展示を行い、地域の方に楽しんでいただけるイベントを実施。
- ・商店街の魅力発信を目的に、大学生のニーズを調査した結果をもとにマップを作成し、オススメ店舗の紹介と店舗様の協力を得てクーポンを発行し、新入生全員の配布を実施。
- ・地域の児童館を訪問し、本・読書の魅力を伝え、オリジナルの葉作成を行うイベントを実施。

3. 応募資格

- 甲南大学在学中の学生（大学院生・留学生を含む）が主体となって取り組む活動であること。
- 複数人で構成されたグループであること（個人での応募はできません）。
- 活動の進捗管理を行う監督者（教職員）1 名がいるグループであること。

(留意事項)

- ・既存の活動費用としての申請はできません。（本助成金を活用した新たな取り組みを企画ください。）
- ・甲南大学生のグループに他大学の学生がメンバーとして加わることは可能です。
- ・適当な監督者が見つからない場合は地域連携センターにご相談ください。

4. 助成金額

1 グループ最大 20 万円（合計金額が予算額に達した時点で募集を終了します）。

5. 申請方法・審査のプロセス

申請に必要な書類を、本案内資料もしくは地域連携センターホームページからダウンロードし、必要事項を入力した上で、メールにて提出してください。

地域連携センターホームページ <https://www.konan-u.ac.jp/korec/>

（1）申請書類：

■「地域と繋がる活動助成金」申請書（取り組み計画書）（様式 1）

■「地域と繋がる活動助成金」申請書（グループ情報）（予算計画書）（様式 2・3）

（留意事項）

本助成金と同時に、他の助成金（例：甲南大学父母の会・学生 GP、各自治体助成制度等）を申請している場合は（様式 3）の所定欄に記入してください。

（2）募集期間：

2023 年 7 月 3 日（月）～ 10 月 31 日（火）17：00（時間厳守）

※二次募集については毎月末日の 17:00 を応募締切とし、随時選考を行います。

募集期間中であっても助成金の資金がなくなった段階で終了します。

（3）提出方法：

件名を「**地域と繋がる活動助成金申請（チーム名）**」とし、上記申請書類一式を korec@ml.konan-u.ac.jp 宛（担当：臼井）にメールでご提出ください。

（4）選考方法：

書類審査（1 次選考）およびプレゼンテーション審査（2 次選考）を行います。

1 次選考を通過したグループが 2 次選考に進み、パワーポイント等を用いた 10 分程度のプレゼンをしていただき、質疑応答を行います。

なお、選考結果は、学生代表者にメールにて連絡します。

6. 選考基準

以下の選考基準・評価のポイントで採択可否を判断しますので、確認の上、申請書類を作成・申請してください。

（1）趣旨・目的

学生が自らの経験・知見に基づき、主体的に企画立案・実施に携わり、かつその活動が社会・地域にとって有益な取り組みであるか。

（2）内容や実施体制の具体性、並びにその特色

企画内容が具体的であり、目的を実現するための現実的・具体的なかつ実現可能性の高い計画や手段が提示されているか、また、その活動を強くアピールできるような特色を持っているか。

（3）予想される効果

その活動を実行することによって地域や周囲・SDGs に与える影響や、この活動から派生的に生まれる効果が明確に示されているか。

<評価のポイント>

【公益性】	① プロジェクトの目的が明確に示されているか。
	② 地域の人々の賛同を得ることができ、人々の利益につながるものか。
【実現可能性】	① プロジェクトを計画的に遂行するための協力体制が明確であるか。
	② プロジェクトの内容は具体的に示されているか。
	③ プロジェクトの規模に見合った事業予算計画が提案されているか。
【地域貢献性】	① 地域課題の解決に取り組もうとしているか。
	② 地域の人々とうまくコミュニケーションが取れるよう配慮されているか。
	③ SDGs 達成を意識した活動であるか。
【独自性・主体性】	① 自らの経験や知見に基づく課題設定ができているか。
	② 学生が主体的に取り組もうとしているか。

7. 成果発表

活動の成果は、最終報告会（2024 年 2 月下旬開催予定）にて発表していただきます。

最終報告会は一般学生等に広く公開する予定です。

また、活動内容等については地域連携センターのホームページ等で公表する予定です。

8. 申請先・問い合わせ先

申請先のメールアドレスは以下の通りです。

なお、申請書の記入方法や監督者依頼等で不明な点がありましたら、地域連携センターにお問い合わせください。

社会連携機構 地域連携センター（KOREC）（12 号館 1 階）（担当：臼井）

電話： 078-435-2276（9：00～17：00 ※土日祝日は除く）

メールアドレス： korec@ml.konan-u.ac.jp

以 上

監督者依頼にあたって

本プロジェクトの申請にあたり、学生代表者から教職員の方々に「監督者」としての協力を依頼する際には、この書類を手渡したうえで、「地域と繋がる活動助成金」に申請する目的を含め、皆さんの活動計画を十分にご理解いただいたうえで引き受けていただくようにしてください。

【監督者をお引き受けいただくにあたっての留意事項】

平素より、地域連携センターの取り組みにご理解・ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

学生グループが「地域と繋がる活動助成金（KONAN プレミアプロジェクト）」を申請するにあたっては、活動の進捗管理・適正な助成金使用等を目的に監督者を配することを義務づけております。つきましては、当該学生グループの活動を十分ご理解いただいたうえで、監督者をお引き受けいただきますようよろしくお願いいたします。

なお、監督者の役割は以下の通りです。

（１）プロジェクトの進捗管理等

監督者は、学生グループが立てた企画の内容・スケジュールを把握し、プロジェクトの実施に向けて計画的に取り組んでいるか、適宜進捗管理をお願いします。

感染症状況を考慮いただきながら、実施時の感染防止対策にも十分に留意するようご指導ください。

（２）適正な予算執行の管理

本プロジェクトでは基本的に学生グループに予算執行を一任します。会計担当者を決めるなど、責任者を明確にしたうえで定期的にコミュニケーションを取っていただき、誤った経費使用等が発生しないよう適切な指導をお願いいたします。

なお、予算の使途報告の方法等については、申請の採否確定後に改めてご説明させていただく予定です。

事前に確認を希望される場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。

社会連携機構 地域連携センター（KOREC）（12号館1階）（担当：臼井）

電話：078-435-2276（内線：2758）（9：00～17：00 ※土日祝日は除く）

メールアドレス：korec@ml.konan-u.ac.jp

以 上